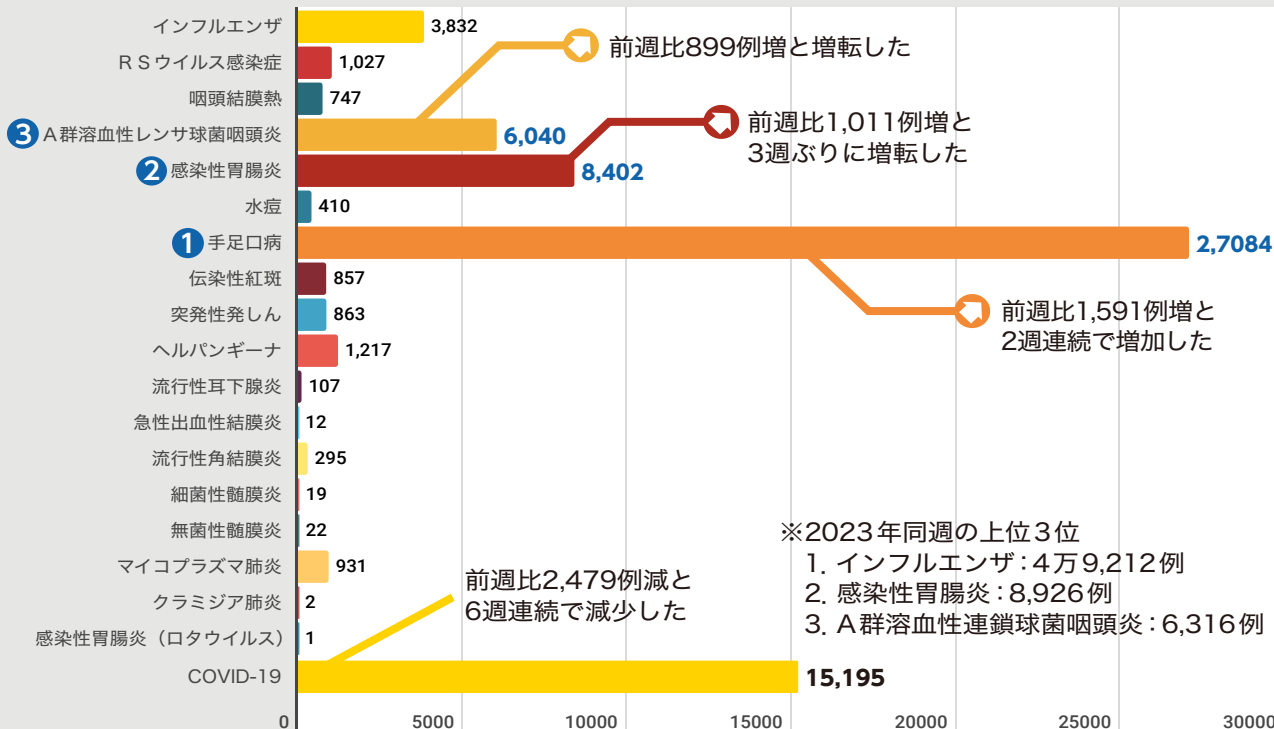




国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

# 手足口病、4県で定点報告20超え

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



※2023年同週の上位3位  
 1. インフルエンザ: 4万9,212例  
 2. 感染性胃腸炎: 8,926例  
 3. A群溶血性連鎖球菌咽頭炎: 6,316例

(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

## ① 手足口病

### 報告数

- 東京都: 2,655例
- 神奈川県: 2,587例
- 埼玉県: 1,794例

### 定点当たりの報告数(8.62)

- |               |               |               |                 |
|---------------|---------------|---------------|-----------------|
| 1. 愛媛県: 23.64 | 4. 富山県: 21.32 | 7. 千葉県: 11.77 | 10. 神奈川県: 11.06 |
| 2. 山形県: 22.54 | 5. 福島県: 16.82 | 8. 宮崎県: 11.56 | 11. 埼玉県: 11.01  |
| 3. 宮城県: 22.00 | 6. 香川県: 15.04 | 9. 岩手県: 11.28 | 12. 長野県: 10.83  |

※その他、27都府県が警報基準値(5.00)超え

## ② 感染性胃腸炎

### 報告数

- 東京都: 730例
- 大阪府: 580例
- 神奈川県: 530例

### 定点当たりの報告数(2.67)

- |              |              |              |               |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 大分県: 7.17 | 4. 熊本県: 4.74 | 7. 三重県: 4.11 | 10. 千葉県: 3.42 |
| 2. 徳島県: 5.22 | 5. 宮崎県: 4.64 | 8. 香川県: 3.82 | 11. 福岡県: 3.40 |
| 3. 福井県: 5.00 | 6. 石川県: 4.45 | 9. 兵庫県: 3.56 | 12. 愛媛県: 3.39 |

## ③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

### 報告数

- 福岡県: 537例
- 千葉県: 419例
- 東京都: 402例

### 定点当たりの報告数(1.92)

- |              |              |              |               |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 鳥取県: 5.32 | 4. 大分県: 3.42 | 7. 長崎県: 2.77 | 10. 愛媛県: 2.61 |
| 2. 福岡県: 4.48 | 5. 千葉県: 3.33 | 8. 北海道: 2.68 | 11. 新潟県: 2.53 |
| 3. 宮崎県: 3.67 | 6. 茨城県: 2.99 | 9. 三重県: 2.64 | 12. 山形県: 2.50 |

## 今週の感染症動向

手足口病は2万7,000例を超え、3万例に迫っている。定点当たり報告数(8.62)は39都府県が警報レベル(5.00)を超えており、特に愛媛県(23.64)、山形県(22.54)、宮城県(22.0)、富山県(21.32)で大流行している。感染性胃腸炎は大幅に増加した。A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は先週から増転した。COVID-19は6週連続で減少し、1万5,000例台になった。マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は1.94と過去5年で最も多かった。福井県(4.83)、愛知県(4.27)、青森県(4.17)では特に流行している状況だ。インフルエンザは3,000例台と、昨年同週(4万9,212例)の10分の1以下で推移している。定点当たり報告数(0.77)は沖縄県で18.3と多い。ほとんどの感染症が増加傾向にあった第40週。今後の動向が注視される。